



私の考える期待できる町。 希望にあふれる町、綾川とは。

①地域に根ざした教育・子育て

地域に根ざした学校や保育所、幼稚園をできうるかぎり
存続させるべきです。

遠くより、近いほうが便利なのは明らかです。少人数（数十人程度）でも、
パソコン等の活用や、少人数ならではの学習方法をとることにより、
よりよい教育は実現できます。自我形成の大事な時期だからこそ、地域で子ども
を育てたい。大きな舞台で活躍する子どもたちの将来の準備を行う場所が必要です。



これをやる！

「高校卒業まで医療費無料化」「出産および多産奨励制度」
「土曜日授業」「放課後学校活用の充実」「子育て相談拠点の増加」

②働く場所が充実した歩いて暮らせる町

地域の中の働く場が必要です。子育てにも直結します。

そのためには、大企業だけではなく、地元企業、
農家の活躍が重要になります。

また、その企業に属したみなさまは、企業の社会的責任を
果たす中で、そのまま地域活性化の原動力となる重要なポジションです。



これをやる！

「新事業＆新店舗出店奨励制度」「町内事業者優先調達」
「国・県・町施策と事業者のマッチング」
「中小企業振興基本条例＆同会議」「新築改築報奨制度」

綾川町のまちづくりは、子どもたちが主役です。

私は、教育・子育てを軸とした政策で、この綾川を、
お互いさまの心を大切に、より住みやすく、
より笑顔あふれる町へと進めていきます。

1期
4年

道半ば！ やり遂げなければならない事

議会改革（議事録公開、議会放送等々）

施策を決める場所だからこそ、さらなる情報発信が必要です。
現在、議会基本条例の制定を模索しています。

また、住民のみなさまに議会での議論をよりくわしく、
ライブ感をもって身近に感じてもらうための条例です。



広報改革（綾川町公共・民間情報ポータル）

町ホームページの作り直しは実施できましたが、運用面での刷新はこれからになります。

伝わっていない政策は、やっていないのと同じ事。外から見える最大の魅力は期待。
期待もてる町の魅力的な情報発信を政策としてやっていきたい。

そこには行政も民間もない。綾川町の魅力を壁を作らず発信していく方法が必要です。
綾川町の事なら、そこを見ればすべてがわかる物が必要です。

香川志の会



琴平町議長 / 片岡 英樹
まんのう町議 / 本屋敷 崇
丸亀市議 / 神田 泰孝・佐野 大輔
高松市議 / 中西 俊介・大西 智
観音寺市議 / 五味 伸亮
東かがわ市議 / 鏡原 慎一郎

香川志の会とは…



他市町議員連携

熱い志をもった仲間たちと共に、
勉強会、質問内容の討論・視察研修
県内一斉質問などを行いながら
議員ネットワークを広げる会。

■経歴

林英臣政経塾

綾川町商工会 / 青年部

綾川もりあげ隊

坂出法人会 / 青年部会

中小企業家同友会中二支部
/ 政策企画委員長

高松南倫理法人会

粉所幼稚園 PTA 会長

坂出高校卒

福岡工業大学院

電子機械工学修士

川崎やすふみ

後援会

TEL: 087-878-3255

〒761-2204 綾川町山田下3184-1

リバートップ内

ブログ: <http://blog.ayagawa.com>

メール: kawasaki@ayagawa.com

FAX 020-4623-3568

後援会のお誘いです。

後援会会員様を募集しております。
ご入会いただいたみなさまには、後援会会報の送付、
及び後援会行事のご案内などをさせていただきます。
みなさまのご参加をお待ちしております。



川崎やすふみ本人がお届けいたしました。

